

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2013-28812

(P2013-28812A)

(43) 公開日 平成25年2月7日(2013.2.7)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
CO9B 61/00 (2006.01)	CO9B 61/00 Z	4H025
CO9B 23/00 (2006.01)	CO9B 23/00 C	
CO9K 3/00 (2006.01)	CO9K 3/00 1O4Z	
CO9K 15/08 (2006.01)	CO9K 15/08	
CO9K 15/34 (2006.01)	CO9K 15/34	

審査請求 有 請求項の数 6 OL (全 8 頁)

(21) 出願番号	特願2012-215758 (P2012-215758)	(71) 出願人	598096991
(22) 出願日	平成24年9月28日 (2012.9.28)		学校法人東京農業大学
(62) 分割の表示	特願2007-46136 (P2007-46136)		東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号
	の分割	(74) 代理人	100122574
原出願日	平成19年1月30日 (2007.1.30)		弁理士 吉永 貴大
		(72) 発明者	長島孝行
			東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号東京農 業大学内
		Fターム(参考)	4H025 AA15 AC04 BA00

(54) 【発明の名称】 クリキュラ醗色素及びその用途

(57) 【要約】

【課題】 クリキュラ醗色素を抽出し、その活用方法を開発し提供する。

【解決手段】 クリキュラ醗から抽出された黄色色素ならびにこれを有効成分として利用した黄色染料、着色料、紫外線カット剤及び抗酸化剤に関する。クリキュラ醗に多量に含まれている有効成分であるルテインは、目の角膜等に含まれるカロチノイド系色素の一種で、眼病の一要因である白内障に効果があるとされており、例えば、これを栄養補助食品として施用することができる。クリキュラ醗色素はアレルギー等の副作用が生ぜず、これは化学染色剤にはみられない特長である。

【選択図】 なし